

目標達成計画

作成日: 令和5年 2月 24日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	万が一に備える「非常持ち出し袋」の用意がなく、避難訓練は行われているが内容の検討が必要。	①非常持ち出し袋を整備する。 ②訓練内容を見直し、これまでの実践課題を盛り込んだ内容に更新する。	①必要物品の準備、作成→袋の設置場所決定→管理方法を決めて職員周知する。 ②担当者による見直しと素案作りを行い、全職員で確認する。以降、定期的に更新。	① 2ヶ月 ② 3ヶ月
2	26 (10)	介護計画に直接関わる職員の意見やアイデアの反映がなく、限定的な職員(計画作成者、担当職員)で作成されている。	介護計画作成時には、本人、ご家族の意向のほか、直接関わる職員の意見を取り入れた内容にする。	ケアプランの周知も含めて、具体的な内容となるよう意見交換(打ち合わせ)の機会をもつため、時間やり方を検討し、実施する。	12ヶ月
3	24 (9-2)	センター方式のアセスメントツールを活かしきれていない。	①全職員が共通シートを使って、アセスメントができるようになる。 ②ケアマネジメント体制の見直し	①法人内GH、認知症介護指導者と連携・協力し、センター方式の学びの機会を持ち、理解を深め実践する。 ②ケアマネ、計画作成者で適切なケアマネジメントの流れを確認し、流れに応じた事業所内の進め方を明確にする。職員周知を行ったうえで、実践し定期的実践状況、課題を確認し改善を図りながら定着させていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月